

商品情報をはじめ、OCLCに関する様々な情報をご案内致します。

●Topics●

OCLCのカード目録作成サービスが提供終了 — The end of Library Catalogs

2015年10月1日 米国 オハイオ州ダブリン—OCLCはこの日、最後のカードを印刷し、44年間続けてきたカード目録提供サービスに正式に幕を引いた。カード目録は数世代にわたり情報検索者の頼れる情報源として活躍してきたが、今、人々はコンピュータ上の目録やオンラインの検索エンジンを使って世界中の図書館の所蔵資料にアクセスしている。ここ数十年で図書館蔵書目録のオンライン化が進んだ結果、当サービスの利用は右肩下がりとなっていた。

「カード目録は100年以上の間、図書館という物理的な空間においてその蔵書を発見しやすくするために役立ってきました」OCLC代表取締役兼CEO Skip Prichard氏は語る。「今日、図書館は資料の所在に関係なく、これを電子的な形で利用者へ提供しています。図書館資料はオンラインで、いつもの検索エンジンを使って探せるようになりました。何千という図書館が、高速ネットワークを通して国際的に相互連携しており、多くは自分たちのデジタルコレクションを世界中の読者や研究者が利用できるよう公開しています」

OCLCは1971年に世界初のオンライン共同カタログシステムを公開。そののち数十年間にわたり、コンピュータネットワークを通して数千の図書館の目録をひとつのデータベース（現在のWorldCat）に統合してきた。これにより、図書館は労力をシェアしながらカタログ業務を行うだけでなく、他館の所蔵資料の情報をネットワーク上で共有することも可能となった。また同1971年、図書館が発注を出すと、自館用にカスタマイズされたカード目録がそのままファイリング可能な状態で納品される「カード目録自動作成サービス」も開始された。当サービスは1985年のピークまで伸び続け、この年OCLCは1億3,100万枚ものカード目録を印刷した。当時は毎週重さにして8トン、4,000袋を出荷していたという。その後、図書館が続々と電子目録へ切り替えていくにつれて利用は減少。OCLCが1971年から今日まで印刷してきたカード目録は、通算で19億枚以上にのぼる。



現在、ほとんどすべての図書館は蔵書目録としてローカル図書館業務システム（ILS）またはクラウド型図書館管理システムの一部として提供されるOPACを利用している。サービス最終日に印刷されたカード目録の発注者の一人、米国ニューヨーク州ブロンクスビルにあるConcordia College Libraryの技術サービス課長Nevine Haider氏はこう語った。「私たちが既に新たな世界に飛び込む準備はできています。数年前からオンラインで蔵書検索できる環境は整っており、紙の目録カードはバックアップとして使っていました。これを機に、新たな運用を開始したいと考えています」OCLCのWorldCatは、世界の図書館の蔵書目録の集合体と言える。WorldCatによって、図書館利用者と電子書籍、契約データベース、オンラインジャーナル、デジタル

コレクション等を含む何億という電子資料とをリンクで簡単に結びつけることも可能となる。図書館や利用者のニーズが拡大していく中で、図書館が利用者の期待に確実に応えられるよう、これまでになかったタイプの図書館データも収集、管理、共有すべく、OCLC は図書館と共に取り組みを続けていく。

「大半の図書館においては、何年も前にカード目録はその働きを終えています」 Prichard 氏は言う。「本日、私たちが最後のカード目録を印刷したことは、非常に象徴的な出来事です。一方で、カード目録が図書館やその利用者のために数世代にわたって貢献してきたこと、またそれらが図書館や情報科学の継続的進化の過程における重要な 1 ステップであったということは、注目に値する歴史的事実だとも思っています」

●○イベント○●

OCLC アジア・パシフィック地域議会会議開催決定！

OCLC アジアパシフィック地域議会会議が 12 月 3 日（木）、4 日（金）に豪州メルボルンで開催されます。毎年

開催国を移して行われる同会議は今年で 7 回目を数え、OCLC の幹部メンバーやアジアパシフィック地区の図書館関係者が一堂に会して交流や情報交換を行う場として定着してまいりました。特に今回の会議は、現在 OCLC が大きな変革期にある中で、その様々な改革内容や今後の計画、またアジアパシフィック地区への関わりについて発表される予定です。世界の図書館や OCLC との関わりについて考えて頂く契機としても、是非たくさんの日本の図書館関係者の皆様にご参加頂ければ幸いです。参加のお申込みや宿泊のお手配は、[こちらのページ](#)から行えます。



●○今号の数字○●



OCLC データセンターの数...

6

世界規模、あるいはウェブスケールのサービスレベルを維持しながら、ローカルとグローバル両方のシステムを安定的に運用していくために、OCLC は世界各地にデータセンターを設置しています。現在、米国内に 2 か所ある他、カナダのトロント、イギリスのロンドン、オランダのライデン、そしてオーストラリアのシドニーと、全部で 6 つの拠点があります。

掲載の商品・サービスに関するお申し込み・お問い合わせは…

株式会社紀伊國屋書店 学術情報商品部 OCLC センター [<http://www.kinokuniya.co.jp/03f/oclc/>]

電話:03-6910-0516 ファクス:03-6420-1359 e-mail:oclc@kinokuniya.co.jp までお願い致します。

お預かりした個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」<http://www.kinokuniya.co.jp/06f/gaiyo6.htm> に則り、取り扱わせて頂きます。